

Toyama College		Year	2022	Course Title	Physical Education IV
Course Information					
Course Code	0096		Course Category	General / Elective	
Class Format	Lecture		Credits	Academic Credit: 1	
Department	Department of International Business		Student Grade	4th	
Term	Second Semester		Classes per Week	1	
Textbook and/or Teaching Materials	「Active Sports 総合版」 大修館書店				
Instructor	Ohashi Chisato, Hayashi Naoto				
Course Objectives					
(1)運動への関心、向上心を高めることができる。 (2)仲間と協同しながら、自らの役割を果たすことができる。 (3)フェアプレイ精神に則って競争する中で、相手を尊重し規律を守ることができる。					
Rubric					
	理想的な到達レベルの目安		標準的な到達レベルの目安		未到達レベルの目安
評価項目1	体力テストを自己評価し、体力の向上を目指した活動内容を組み立てることができる。		体力テストを自己評価し、客観的データから自らの体力レベルを把握することができる。		体力テストを自己評価し、客観的データから自らの体力レベルを把握できない。
評価項目2	チームの目標達成のために、自らの役割を理解し、一員としてチームに貢献している。		チームの目標達成のために、自らの役割を理解し、一員としてチームに貢献しようとする努力ができる。		チームの目標達成のために、自らの役割を理解し、一員としてチームに貢献する方法がわからない。
評価項目3	相手を尊重し、ルールや規律を守りながら公正にゲームを展開することができる。		相手を尊重し、ルールや規律を守りながら公正にゲームを行う重要性を理解している。		相手を尊重し、ルールや規律を守りながら公正にゲームを行う重要性を理解していない。
Assigned Department Objectives					
ディプロマポリシー 2					
Teaching Method					
Outline	(1)運動不足などの不健康行動の改善へ向け、自らの問題行動を自らの意思で解決する方法と態度を学ぶ。 (2)チームでの目標達成へ向け、それぞれが役割を果たし、協力し、まとめる、といったコミュニケーション、リーダーシップの態度を学ぶ。				
Style	授業の1、2週目は自らの体力レベル縦断的・横断的に評価をするために体力テストを実施する。授業形態は選択制体育を採用し、体力テストの結果に基づいて、学生自らの運動に対するニーズや能力、体力レベルに応じて種目を選択することができる。 事前に行う準備学習：前回の実技の復習および予習を行ってから授業に臨むこと。				
Notice	(授業改善策) 安全に対する態度を促す。 第3週～第15週(全13回)において、上記6種目の内、2種目を選択し、6回を同一種目で継続する(6回×2種目=全12回)。ただし第3週目の選択体育初回は移行期間として種目変更を認める。 ※評価が60点に満たない者は、願い出により追認試験を受けることができる。追認試験の結果、評価の基準を満たし単位の修得が認められた者にあたっては、その評価を60点とする。 学修単位のため授業外学習が必要である。 (授業外学習・事前) 授業内容を予習する。 (授業外学習・事後) 授業内容に関する課題を解く、課題については、レポートとして評価する。				
Characteristics of Class / Division in Learning					
<input checked="" type="checkbox"/> Active Learning		<input type="checkbox"/> Aided by ICT		<input checked="" type="checkbox"/> Applicable to Remote Class	
				<input type="checkbox"/> Instructor Professionally Experienced	
Course Plan					
			Theme	Goals	
2nd Semester	3rd Quarter	1st	シラバスの説明 新体力テスト	体育IVの授業目標と内容を理解する。新体力テストの測定をし、自らの体力レベルを知る。	
		2nd	新体力テスト	新体力テストの測定をし、自らの体力レベルから、向上すべき体力要素に気づく。	
		3rd	選択体育 (バスケットボール、ビーチバレー、フットサル、卓球)	自らの運動ニーズから競技を選択することができる。企業人として活躍するために自信に必要な能力を考えることができる。	
		4th	選択体育 (バスケットボール、ビーチバレー、フットサル、卓球)	仲間と協力してコートや用具を準備し、安全に留意しながら練習することができる。当事者意識をもってチームでの作業を進めることができる。	
		5th	選択体育 (バスケットボール、ビーチバレー、フットサル、卓球)	種目間でグルーピングし、チームの到達目標について話し合うことができる。目標の実現に向けて計画ができる。	
		6th	選択体育 (バスケットボール、ビーチバレー、フットサル、卓球)	選択した種目に必要な技術を理解し、練習方法を仲間と工夫することができる。他者のおかれている状況に配慮した行動がとれる。	
		7th	選択体育 (バスケットボール、ビーチバレー、フットサル、卓球)	より高い技術を身につけるために、仲間と学び合うことができる。グループワーク等の特定の合意形成の方法を実践できる。	
		8th	選択体育 (バスケットボール、ビーチバレー、フットサル、卓球)	簡易なルールによるゲームを仲間と楽しむことができる。チームのメンバーとしての役割を把握した行動ができる。	
	4th Quarter	9th	選択体育 (ビーチバレー、アルティメット、バスケットボール、バドミントン)	種目間でグルーピングし、チームの到達目標について話し合うことができる。目標の実現に向けて自らを律して行動できる。	

	10th	選択体育 (ビーチバレー、アルティメット、バスケットボール、バドミントン)	より高い技術を身につけるために、仲間と学び合うことができる。適切な方向性に沿った協調行動を促すことができる。
	11th	選択体育 (ビーチバレー、アルティメット、バスケットボール、バドミントン)	個人戦術・グループ戦術を身につけるために、仲間と学び合うことができる。
	12th	選択体育 (ビーチバレー、アルティメット、バスケットボール、バドミントン)	公正な審判のジャッジの下で、ゲームを行うことができる。
	13th	選択体育 (ビーチバレー、アルティメット、バスケットボール、バドミントン)	簡易なルールによるゲームを仲間と楽しむことができる。コミュニケーション能力や主体性等の「社会人として備えるべき能力」の必要性を認識している。
	14th	選択体育 (ビーチバレー、アルティメット、バスケットボール、バドミントン)	選択した種目のルールに則った、安全かつ、フェアな試合を行うことができる。
	15th	選択体育 振り返り 成績確認	これまでの体育での取り組みを自己評価、相互評価する。生涯スポーツと選択種目についてのレポート作成。高専で学んだ体育の知識が、企業等でどのように活用・応用されているかを認識できる。
	16th		

Evaluation Method and Weight (%)

	試験	発表	相互評価	態度	ポートフォリオ	その他	Total
Subtotal	20	0	0	20	40	20	100
基礎的能力	20	0	0	0	0	0	20
専門的能力	0	0	0	0	40	20	60
分野横断的能力	0	0	0	20	0	0	20